



7.8
岐阜県図書館
多目的ホール

MKEに聞いてみろ

「自主映画って面白そうだけど どれを見ればいいの？」
私達は20年以上前にあった岐阜市の自主映画ワークショップのOB/OGが2012年に創った映画祭 MKE。
おかげさまで今年第10回目を開催します。
自主映画は”創った人”的”想い”がダイレクトに表現されているから面白い。だから

「みてくれたっていいじゃない！」

The 10th Mite Kuretatte E' ja-nai Cinema Festival



公式HP : <http://www.mke-cf.info/>

twitter : https://twitter.com/MKE_CinemaFes

facebook : <https://www.facebook.com/mkeciniefes/>

ノミネート作品（上映順）



①KAMIOKA VENREGERS

監督：吉木 敏博 (19分 / 2022年)
岐阜県飛騨市神岡町 その観光スポットであるレールマウンテン・ガッタンゴー。ある日、爆弾を仕掛けた！との電話が鳴る。表沙汰になることを嫌った理事長はある組織を使う事にした。それは「期待感ゼロ！の奴ら！！」



②空中ロックオン

監督：北岡 真紀子 (17分 / 2022年)
中年にさしかかった男と若い女が観覧車に乗り込む。お互い楽しそうだが、男は内心、自分に近づいてきた女に疑心暗鬼になっていた。女の目的は？なぜ観覧車なのか？運命やら何やらが廻り始める…



③別れるということ

監督：渡邊 高章 (20分 / 2020年)
葬式帰りの自主映画団体のメンバーたちは、思い思いに故人のことを思い浮かべていた。出会いのこと、映画のこと、これからのこと、そして、別れるということ。



④あくまで悪魔です

監督：岡本 崇 (10分 / 2022年)
超やり手営業の田村島は公園での休憩中、悪魔に声をかけられ力の契約を持ちかけられる。しかし悪魔の営業力があまりに低く、呆れ果てた田村島は契約獲得の指南をするのだが…



⑤白の殺人

監督：布山 悠河 (18分 / 2022年)
とある高校教師が女子生徒にセクハラ危惧を加えた疑惑があるとして週刊誌に報道された。記者である安海は本当の真実を暴くため奔走する。登場人物たちの入り混じる善意と現実の不条理を描いた短編作品。



⑥陽菜のせかい

監督：佐藤 陽子 (17分 / 2021年)
陽菜は、知的障害のある兄がいる高校2年生。家族のこともあり、自分の将来に関して消極的な選択肢しか考えられずにいた。親友の美咲が自由に将来を模索する中、誰にも本音を話せない陽菜がとった行動とは。



Mite Kuretatte E' ja-nai Cinema Festival 10th

2023年7月8日(土)

開場 10:45 開演 11:00 終演予定 16:30

岐阜県図書館 多目的ホール（岐阜市宇佐4-2-1）

第10回 MKE(みてくれたっていいじゃない) 映画祭

主催：MKE 映画祭実行委員会

後援：岐阜県、岐阜市、中日新聞社、FM GIFU、シーシーエヌ株式会社

協賛：有限会社ステップ、鯛焼きの福丸、喫茶 星時、ジャパンランタン

協力：シネマスコープ

illustration : Kastuo Kikuchi AD : Hirohiko Tagaki



⑦チャネリングミー

監督：東野 敦 (6分 / 2022年)
チャネリングにより宇宙人との交信を試みるボール。その想いに答えるように現れたのは宇宙人でなく、ただのオッサン。しかしこのオッサン、何かがおかしい。ボールの知り得ぬ所で動き始めた『未知との遭遇』



⑧グッドボタン

監督：伊藤 啓太 (7分 / 2022年)
あるタレコミをもとに、とある場所に訪れたYouTuber達。何やらただならぬ雰囲気。神回！？ハズレ回？カメラの前で何が起こるのか、はたまた何も起こらないのか。それではご覧下さい。



⑨名探偵 一色誠

~電腦寺殺人事件~

監督：一田 久作 (4分 / 2023年)
電腦寺で僧侶が殺された。容疑者は二人。名探偵 一色誠が、4分で事件を解決。



⑩ヒューマンマン VS センスマン

監督：ハヤト丸 (14分 / 2018年)
地球に現れた宇宙人によって「ヒーローとしての資質」を埋め込まれてしまった男”センスマン”と、同じく宇宙人により「地球上で最も強い」とされている生物、人間のDNAを移植された男”ヒューマンマン”的の闘い。



⑪親の愛を知らない

監督：志波 景介 (2分 / 2022年)
親からの愛情を受けられなかった主人公と母親の関係を、全編POV撮影で生きしく描いた作品。



⑫しずく

監督：相馬 雄太 (15分 / 2023年)
今問題となっている「ヤングケアラー」を題材にした社会派映画です。出演している子役はネクストブレイクの子たちを起用しました。迫真的演技にもぜひご注目ください。



⑬ラの井に恋をして

監督：廣田 耕平 (15分 / 2021年)
「おならで恋に落ちる」今作は日本人に根付いた恥の感情と、普遍的な恋心を取り入れたラブストーリーです。和の文化を大切に取り入れながら老舗呉服屋の娘テルと調律師アキオの変わった【出会い】を描きます。

注) プログラムは都合により変更する場合もあります。

チケット

◎開催協力金 : 500円 (当日のみ・自由席・入退場自由)

◎予約問合せ : MKE 映画祭事務局

メール) お名前と枚数を記入し info@mke-cf.info へ送信してください。確認メールを返信します。

・◎コロナ感染予防のため、ご協力をお願いします。

詳細はホームページをご覧ください。

・映画祭実行委員を募集しています。一緒に映画祭を創りましょう。

会場アクセス

なるべく公共交通機関をご利用下さい。

■JR 西岐阜駅（南口）より

トバスで… 西ぎふ・くるくるバスに乗車し、『県図書館・美術館』バス停下車してすぐ

・徒歩なら… 14分

■名鉄岐阜駅・JR 岐阜駅より

トバスで… 岐阜バス「鏡島市橋線」の「市橋」行に乗車し、『県美術館』バス停下車して徒歩3分

駐車場 無料 442台 ※閉鎖時刻にご注意下さい。

MKE Cinema Fest 10th